

スピリチュアル物語

229話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40



「例えメリットがあることであつても過剰な状態は『過猶不及』過ぎたるは猶及ばざるが如し』になるんですね」マジヨリアルという言葉に、「そうじゃ、今迄何度もバランスに関して話してきたが、要するにこの世の要はバランスであり、それが崩れた状態になるとコインが裏返るが如く途端にメリットがデメリットにもなり得るとのことじゃ」マグワートは答え、更に続けた。「よつて何事も中庸・中道、メソテース (Mesotes)・Golden Meanが一番と

いうことじゃ」「え？それらは何なんだい？」ウイザットがすかさず質問する。「中庸・中道は儒教・仏教に由来し、メソテースは古代ギリシャの哲学者アリストテレスが説いた思想で、それを英語ではGolden Meanと云つておるのじゃが、全て同じ様に：極端に偏らず、また過不足なく、調和がとれていること、を意味しておる」「つまり極端な偏りや過不足は良くないってことかい？」「まあそうじゃが：良い悪いというよりも：人間が如何に幸せに生きられるかという視点で、よく引き合

いに出されるのが「勇気」に関してじゃが、勇気がなすぎると臆病になり、あり過ぎれば無謀となる。両極端の中間が真の勇気と言える訳じゃ」「真の勇気：」「また他者との関係に於いても、自分100%優先でも相手100%優先でもバランスが崩れてしまうので、利他と利己の丁度中間の関係性がバランスが取れていると言える訳じゃ」「丁度中間：」「人が一番幸福で居られる状態とは中庸・中道、メソテース・Golden Meanである：」という思想じやよ」



★これまでのお話 (1~228話) は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 1月10日号につづく